

台風15号で千葉ブラックアウト

東電がハイブリッド車・EV車を出動

北海道ブラックアウトから1年。2019年9月に千葉県を直撃した台風15号の記録的な暴風は各地に甚大な被害をもたらした。最大値で100万戸を超え、9月9日時点で56万戸の広域停電が続く中、東京電力の記者会見では翌日には12万戸まで復旧させるという甘い見通しが発表された。

事実は風速50mの暴風で送電鉄塔や2000本を超える配電柱が倒壊したことで2週間から3週間にもなる広域停電地域が発生しました。今回の停電では猛暑の中で、熱中症で搬送される被災者が続出し、死者も出ました。

長期停電による被害は、照明が点かない、電話が通じない、テレビが見れない、水道が止まった、冷蔵庫が効かない、入浴できない、トイレが使えないとその生活の不便さはニュースで全国民が共有しました。

また停電事故の総括も終わっていませんが、昨年の北海道ブラックアウトと同じく、病院や透析施設、人工呼吸器や吸痰機を使用する生命のかけた施設などは、ぎりぎりの対策がとられました。千葉県は全国の電力会社から復旧応援が到着し当初の1000人規模が1万数千人規模の体制で復旧を進めました。

防災史上初めての停電対策

今回の停電対策で注目を集めたのは、トヨタ、日産、三菱などの協力で東京電力がハイブリッド車、EV車を被災地に派遣したことです。

各メーカーやディーラー店の独自の取り組みも含めると多くの自治体施設や民間施設が車からの給電という新しい停電対策で救われました。



東電がハイブリッド車・EV車を派遣



屋外カーポートにコードボックスを設置



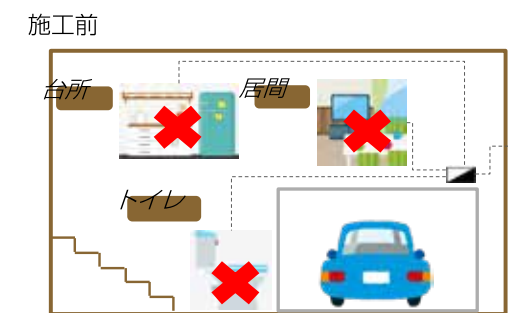
わが家の愛車が発電機に



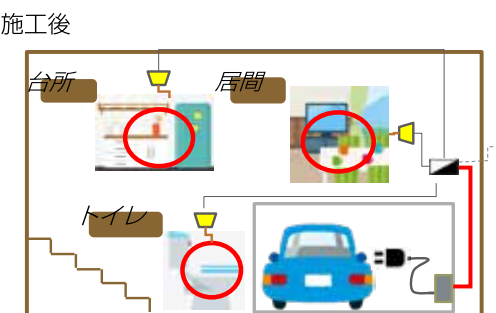
1500Wまで給電可能



使いすぎると電子ブレーカーが作動



施工前



施工後

外部コネクタ設置 非常用コンセント(電子ブレーカー付)

あかりみらい新聞

11月号

CONTENT

- 台風15号で千葉ブラックアウト
- 停電しない家プロジェクト
- 東京モーターショーで「停電しない家」が注目集める
- 防災訓練で車から給電を標準化
- STOP 停電難民
- ブラックアウトに備えよ



停電しない家プロジェクト

あかりみらいではブラックアウトの経験から広まった非常時に車を発電機として活用する取り組みをさらに発展させて、「停電しない家プロジェクト」を提唱。全国のハウスメーカーに向けて「住宅用安心給電キット」の供給を開始する。

「住宅用安心給電キット」(特許出願済)は車庫やカーポートに給電用ケーブルボックスに電子ブレーカーを内蔵した非常用コンセントを常設するもの。停電時には車のエンジンをかけて車内のコンセントにボックスから取り出したコードを差すだけで最大1500Wの自家発電機として活躍する。

これにより、災害停電時には家族揃って我が家で過ごすことが可能になり、照明、テレビ、携帯電話充電パソコンの他、冷蔵庫、給湯、炊飯、暖房、冷房など普段の生活に必要な家電製品を使用することができる。1500Wコンセント搭載車の場合、年明けに販売開始予定。問い合わせは「あかりみらいホームページ」から。

Japan Home & Building Show 2019

あかりみらいが
出展!

〒135-0064 東京都江東区
青海1丁目2-33
東京ビッグサイト
ウェストホール
入場券 3,000円

Date: 2019.11.13(木)~15(土)
10:00~17:00

Venue: Tokyo Big Sight West Hall
(Tokyo International Exhibition Center)

みらいのたね Seeds for the Future Award

2019年度みらいのたね賞受賞

ブラックアウトに備えよ! 災害時、長時間の一斉停電が起きた時、あなたの愛車が発電機になる!!

災害時にはすべてのクルマが電源に

平成30年9月、北海道胆振地方東部で起きた最大震度7の地震によって、北海道全域がブラックアウトに見舞われ、千葉県大停電のように台風や地震や豪雨など大きな自然災害が起こるたびに、日頃の備えが話題にのぼります。そう、緊急時に必要な電気を取り出し

した中で、今注目されているのが「もしもの時にはマイカーを発電機として使おう」というアイデア。実は、近ごろ主流のハイブリッド車なら、1500Wまでの給電が可能。緊急時に必要な電気を取り出し

て、使うことができるのです。いまや電気は生活の大部分を支える大切なライフライン。ブラックアウトのような長時間の停電時や避難先で、クルマから安全に給電できるコードがあり家庭用の電化製品を使うことができたらどれほど便利なことか。ご家族など大切な人を守るためにも、ぜひ今後の防災準備として考えてみてはいかがでしょうか?

※クルマに適合する給電方法を事前に確認ください。

Q どれだけの電力が使えるの?

クルマ1台でどのくらい給電できるのでしょうか? 普通車なら100W~150W程度。最新のハイブリッド車なら、1500Wまで給電可能な車種が標準化されています。1500Wだと携帯電話やノートパソコンの充電はもちろんです。LED照明、冷蔵庫、炊飯器、電気ポット、扇風機、電気ストーブまでさまざまな家電製品を使うことができます。クルマの燃料が満タンなら、2日間程度の連続稼働も可能です。

Q 給電するにはどうしたらいいの?

クルマから給電する場合、車載のコンセントがあらかじめ装備されているクルマもありますが、一般的なのはシガーソケットなどから市販のインバーターを介してケーブルコネクタで電気を取り出す方法です。その際に気をつけなければならないのが、容量を超過して給電しないこと

です。便利だからといって家電製品を一度に繋ぎすぎる電製品を一度に繋ぎすぎると、インバーターやソケットのヒューズが飛んで給電が停止してしまいます。

Q 「安心安全な給電方法」って何?

安心安全な給電には、給電できる容量をしっかりと超えてしまい、故障などを起こすのを防ぐためのケーブルコードの使用が必要不可欠です。昨今、話題の防災グッズの一つです。大きな特徴は、過電流を安全に遮断するための電子ブレーカーを本体に内蔵している点。ケーブル自体も加熱や過電流の危険も容量オーバーもケーブルも丈夫

あなたの愛車が自家発電機に [安心給電キット]

新製品 ANQ-102D-SW 特許出願中
電子ブレーカー内蔵ハンドリール 赤色 φ8mm キャブタイヤケーブル 10m 100V コンセント ×2 USB端子 ×2 1500W / 100W 切替スライドスイッチ 消費電流インジケーター 過電流警告ブザー リセットボタンスイッチ

新製品 ANQ-304D-SW 特許出願中
電子ブレーカー内蔵ドラムリール 30m

11月18日 発売予定 予約販売 19,800円

12月中旬 発売予定 予約販売 29,800円

標準価格(税別)

※市販のDC/ACインバーターの機種によっては適合しないものもあります。

株式会社あかりみらい 011-876-0820 詳細は amazon.co.jp 検索
akarimirai FAX.011-876-0826 akari@akarimirai.com 安心給電キット 検索

〒001-0011 北海道札幌市北区北11条西2-2-17 セントラル札幌北ビル

こんな時にクルマからの給電が役立つ

- ・ご家族で家の中で停電復旧を待つ間にわが家の発電機として活躍します。
- ・避難所や会社での非常用発電機として活躍。



STOP! 停電難民

ストップ!

停電難民

(株)あかりみらい



台風、地震のブラックアウトに 愛車が非常用電源車に変身!

9月、千葉県を直撃した台風15号の記録的な暴風は各地に甚大な被害をもたらした。今回の災害では広域停電が長引く被災地に防災史上初めて乗用車を「発電機車」として派遣する停電対策が取られ注目を集めた。一口に車から電気を取るといっても、一般的なガソリン車やハイブリッド車は100〜150Wh程度が上限だが、最近のハイブリッド車などは1500Whもの電気が取れるものも出てきている。停電対策に詳しい危機管理の専門家榎あかりみらいの越智文雄社長に聞いた。

「コンセントがついていない普通車や軽自動車から電気を取る場合、車で使用している電圧を100Vに変換するインバーターが必要で、車のシガーソケットに挿して使うもので、カー用品

店などで購入できます。100WhあればLED照明・携帯充電・小型テレビなどサバイバルが可能で、さらに1500Whあれば、扇風機・炊飯器・ストーブの着火もできます」(越智社長)

車からの給電は使用法を間違えば車や家電の故障やコード火災の可能性もあり、暴風雪の屋外での車の修理は二次災害を引き起こす可能性もある。そこで越智社長はより安全性が高い方法として、屋内側で使用できる電力の上限を超える自動的の電気を遮断する「安心給電キット」を開発。過電流を防ぐ電子ブレーカーを内蔵しているため、給電能力以上に電気を使おうとすると接続を切つて事故を防いでくれる。電源コードが10斤のハンドリールタイプは税別1万9800円と自家発電機と比べて、誰でも簡単に使えて安価で導入できるのも嬉しい。

安心給電キットで二次災害を回避

また、同社では車からの給電ノウハウを生かして、自家用車を自家発電機として使う「停電しない家プロジェクト」を提唱。全国のハウスメーカーに向けて「住宅用安心給電キット」の販売を開始した。

越智社長が停電対策に熱心に取り組むのも自身が昨年9月の胆振東部地震で道内全域が停電する「ブラックアウト」に見舞われた経験があるからこそ。全国の自治体に非常時の車からの



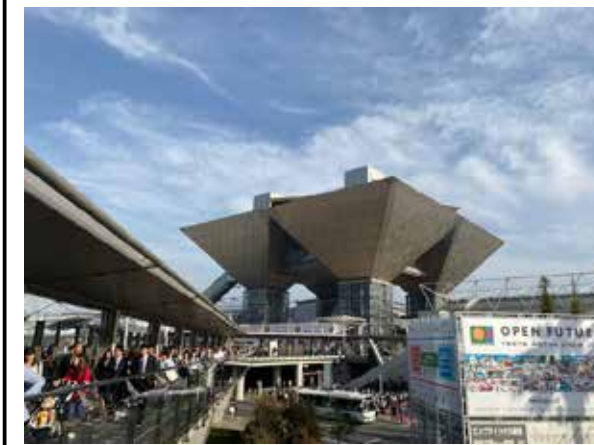
日本学術会議防災シンポジウムで講演する越智社長



「停電しない家・安心給電キット」について詳しくはホームページをご覧ください。

【会社データ】
本社 札幌市北区北11条西2丁目217 セントラル札幌北ビル4F
☎ 011-876-0820
設立 2012年4月1日
資本金 11000万円
事業内容 省エネルギー・節電コンサルティング、危機管理防災コンサルティング、LED照明販売・施工
<http://www.akarimiri.com/>

東京モーターショーで「停電しない家」が注目を集める。



10月24日〜11月4日東京ビッグサイトで開催された東京モーターショーに株「あかりみらい」が出展。車を発電機車として使う停電対策を提案する異色のブースに注目が集まった。千葉大停電の記憶も新しい来場者の多くが足を止めて熱心に解説を聞いていた。

自動車メーカー各社やカー用品店各社、全国ホームセンターのバイヤーなどから「安心給電キット」へのオファーが相次ぎ、「停電しない家住宅用安心給電キット」へも来場者や建築関係者、メディアから問い合わせが集った。「安心給電キット」ハンドリールタイプ(特許出願済)は11月18日から販売開始。



30mドラムタイプ(特許出願済)は12月中旬に販売開始予定。「停電しない家住宅用安心給電キット」は日本能率協会の2019年みらいのたね賞を受賞。11月13日〜15日のジャパンハウジング&ビルディングショーにも出展する。

「停電しない家・安心給電キット」が 2019年度みらいのたね賞受賞

北海道総合防災訓練で車からの給電が標準化



紋別市体育館で行われた防災訓練



500WのLED投光器

北海道ブラックアウトから1年。北海道庁が主体となり北海道内各地にて北海道総合防災訓練が行われ、電源の確保訓練及び講習を行い、車からの給電が各市町村で訓練に採用され、その有効性が実証された。

名寄市では、停電を想定した宿泊訓練が行われ、新型ハイブリットカー2台からの合計3KWの電気を活用した。避難所を想定した体育館では、500WのLED投光器で真昼のような明るさを確保。炊飯器や電気ストーブ、電気毛布など、冬に向けての車を使った非常用発電訓練が行われた。ハイブリット車からの給電によるその有効性を体感した。



小樽市

苫小牧市

滝上町

雄武町

根室市

別海町

標茶町

浜中町

弟子屈町

興部町

中頓別町

中標津町